



プレスリリース

2011年12月21日
サードネットワークス株式会社

ソニックウォール社とワンタイムパスワード認証で連携

セキュアで安価なりモートアクセスを実現

サードネットワークス株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 雨宮 正明)は、インターネットセキュリティの統合ソリューションを提供するソニックウォール社(日本オフィス:東京都港区、代表:リチャード・ティン、以下ソニックウォール)と連携し、ソニックウォール各製品と組合せ可能なワンタイムパスワードによるクラウド型本人認証サービスを提供いたします。これにより今後ソニックウォールユーザは、SSL VPN製品や次世代ファイアウォール製品で、二要素認証によるセキュアなりモートアクセス環境を簡単に構築できます。

SecureOTPはサードネットワークスが提供しているクラウド型の本人認証サービスです。30秒毎に変化し一定時間が経過すると二度と使えないワンタイムパスワード(OTP)による二要素認証システムです。ユーザはパスワードを覚える必要がなく、誰もが直感的に使えるユーザインタフェースをもち、なりすましによる不正アクセスを防ぎます。またSecureOTPは、ISMS認定のデータセンターに設置された完全二重化の認証サーバをインターネット経由で利用できるクラウド型サービスです。

今回ソニックウォールでは、SSL VPN製品である「SonicWALL SRA シリーズ」「SonicWALL Aventail E-Class EX シリーズ」や、次世代ファイアウォール製品(UTM)である「SonicWALL TZ シリーズ」「SonicWALL NSAシリーズ」など、国内で提供する全てのリモートアクセス製品や次世代ファイアウォール製品とサードネットワークスのワンタイムパスワード製品の連携を検証しました。これにより現在ソニックウォール製品を導入している企業や、新たにリモートアクセスソリューションを導入する企業は、複雑な作業無しで、二要素認証による本人認証をすぐに利用することができます。

サードネットワークスのSecureOTPの特長は次の通りです。

1. クラウド型サービスのため、ユーザは自社内へのサーバ設置や運用管理要員を必要とせず、セキュアな二要素認証を簡単迅速に低料金で利用できます
2. 信頼性の高い認証サービスをいつでも必要な人数分だけ合理的に利用できます



3. ユーザは各種トークンを選べます – トークンは、iPhone/Android/携帯アプリ等のソフトトークン、およびジェムアルト製、トッパンフォームズ製のキーホルダー型またはクレジットカードサイズのトークンから選択可能です



ソニックウォールについて

ソニックウォールは、Dynamic Security for Global Network（安心、安全なグローバルネットワークを提供する技術）というビジョンのもと、組織と脅威の進化に順応する先進的、インテリジェントなネットワークセキュリティとデータ保護ソリューションを開発しています。ソニックウォールのソリューションは、受賞歴のあるハードウェア、ソフトウェアおよび仮想アプライアンスベースのソリューションでアプリケーションを検知およびコントロールし、侵入やマルウェアによる攻撃からネットワークを保護し、世界中の小規模から大規模の企業の信頼を得ています。詳細は、<http://www.sonicwall.com/japan/> をご覧ください。

サードネットワークスについて

サードネットワークスは2002年に創業以来、「すべての人々が使える経済性・操作性を持つ認証ソリューションを提供し、ネット社会のセキュリティ向上に貢献する」ことを使命とし、国内独自開発の本人認証サービスを提供しています。また日本オンラインゲーム協会(JOGA)と提携して共通認証基盤を構築し、オンラインゲームユーザおよび業界向けに業界標準のワンタイムパスワードサービスの提供とサポートを行っています。製品、サービスの詳細は <http://www.thirdnetworks.co.jp/> をご覧ください。

< SecureOTP に関するお問い合わせ先 >

サードネットワークス 広報担当

Tel : 03-3500-3030

email : info@thirdnetworks.co.jp